



# 平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月6日

上場会社名 株式会社 ミューチュアル  
 コード番号 2773 URL <http://www.mutual.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 榎本 洋  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 吉野 尊文

TEL 06-6315-8613

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	3,644	△27.6	7	△96.9	38	△82.6	6	△95.2
29年3月期第2四半期	5,032	15.9	235	158.0	223	110.2	132	72.7

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 139百万円 (—%) 29年3月期第2四半期 △39百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	0.98	—
29年3月期第2四半期	19.18	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	12,638	8,666	66.2	1,296.07
29年3月期	13,481	8,694	62.4	1,303.16

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 8,362百万円 29年3月期 8,407百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年 3月期の連結業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,200	△16.5	821	△33.2	835	△33.9	496	△37.8	77.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	7,620,320 株	29年3月期	7,620,320 株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	1,168,345 株	29年3月期	1,168,345 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	6,451,975 株	29年3月期2Q	6,916,261 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に個人消費も持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復基調で推移して参りました。一方、海外経済におきましては米国の経済・金融政策の動向や北朝鮮問題の懸念など先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループでは海外メーカーよりコンパクト且つ高性能の使いやすい商品ラインナップを増やすとともに、多品種少量生産向けの新型機を投入する等、オリジナル機の受注拡大に注力して参りました。また、人手不足に対応できる設備提案等も積極的に行って参りました。売上高につきましては、一部大口案件の検収が第3四半期以降にずれ込んだこと、前年同期は大口の売上計上があった影響で前年同期比1,387百万円減少いたしました。損益面におきましては、売上高総利益率が原価低減努力により前年同期比3.9ポイント改善しましたが、減収に伴い売上総利益が148百万円減少したことに加え、人件費やサービス費の増加により販売費及び一般管理費が増加した結果、営業利益以下の各段階利益も減益となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,644百万円（前年同期比27.6%減）、売上総利益は911百万円（同14.0%減）、営業利益は7百万円（同96.9%減）、経常利益は38百万円（同82.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6百万円（同95.2%減）となりました。

報告セグメントに基づく各事業別の概況は以下の通りであります。

#### ①産業用機械事業

当セグメントにおきましては、売上高全体では3,362百万円（前年同期比29.2%減）でありました。このうち、部品が693百万円（同64.0%増）、検査装置が285百万円（同43.7%増）と好調に推移いたしましたが、包装機は790百万円（同4.2%減）、充填機は705百万円（同27.8%減）、改造・調整・修理は583百万円（同10.1%減）、一連ラインは230百万円（同83.2%減）と減少しました。

#### ②工業用ダイヤモンド事業

当セグメントにおきましては、売上高246百万円（前年同期比1.3%増）となりました。内訳では、人造ダイヤモンド152百万円（同8.1%増）、原石47百万円（同21.4%減）、パウダー39百万円（同6.3%増）となっております。

#### ③その他

その他は、主に坐薬用包装資材の販売で売上高35百万円（前年同期比15.1%減）であります。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比843百万円減少し、12,638百万円となりました。これは主として現金及び預金が1,110百万円、仕掛品が408百万円、投資有価証券が163百万円増加する一方で、受取手形及び売掛金、電子記録債権が合計で2,354百万円、長期預金が101百万円それぞれ減少したことによるものです。負債につきましては、前連結会計年度末比815百万円減少し、3,972百万円となりました。これは主として前受金が141百万円増加する一方で、支払手形及び買掛金、電子記録債務が合計で729百万円、未払法人税等が65百万円それぞれ減少したことによるものです。純資産は、主としてその他有価証券評価差額金が106百万円増加、配当金の支払いが161百万円あったことにより、8,666百万円となり前連結会計年度末比28百万円の減少となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は4,420百万円となり、前連結会計年度末より1,110百万円増加となりました。主な要因は以下のとおりであります。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、獲得した資金は1,234百万円（前年同期比246.4%増）となりました。これは主に仕入債務の減少730百万円、たな卸資産の増加395百万円等により減少したものの、税金等調整前四半期純利益46百万円に加え、売上債権の減少2,354百万円等により増加したものであります。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、獲得した資金は61百万円（前年同期比168.1%増）となりました。これは主に定期預金の預入による支出70百万円、有形固定資産の取得による支出49百万円等により減少したものの、定期預金の払戻による収入172百万円等により増加したものであります。

##### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は185百万円（前年同期比72.8%減）となりました。これは主に配当金の支払額159百万円等により減少したものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しとしては、国内・海外とも不安定要素が多く、依然として不透明な状況が続くものと思われ  
ますが、現状では平成30年3月期 通期連結業績予想につきましては、前回発表（平成29年5月19日公表「平成29年3  
月期 決算短信」）から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,394,013	4,504,119
受取手形及び売掛金	4,167,564	2,019,434
電子記録債権	508,405	302,019
有価証券	2,823	4,207
商品及び製品	74,787	63,198
仕掛品	1,241,748	1,650,455
原材料	90,823	90,036
前渡金	159,340	135,105
繰延税金資産	141,687	142,004
その他	127,097	83,425
貸倒引当金	△4,154	△1,684
流動資産合計	9,904,137	8,992,323
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	568,186	550,362
土地	668,904	666,563
その他(純額)	173,211	195,812
有形固定資産合計	1,410,302	1,412,738
無形固定資産		
その他	32,019	30,279
無形固定資産合計	32,019	30,279
投資その他の資産		
投資有価証券	1,537,962	1,701,712
長期預金	101,500	—
その他	496,272	501,421
貸倒引当金	△236	△234
投資その他の資産合計	2,135,499	2,202,899
固定資産合計	3,577,821	3,645,918
資産合計	13,481,959	12,638,241

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,453,598	1,887,454
電子記録債務	785,099	621,465
短期借入金	120,640	104,480
1年内返済予定の長期借入金	3,324	3,324
未払法人税等	95,313	29,438
前受金	530,139	671,581
賞与引当金	117,956	104,083
その他	323,477	161,200
流動負債合計	4,429,548	3,583,027
固定負債		
長期借入金	3,075	1,413
退職給付に係る負債	23,545	22,734
役員退職慰労引当金	82,806	70,760
その他	248,515	294,135
固定負債合計	357,942	389,043
負債合計	4,787,491	3,972,071
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	669,700	669,700
資本剰余金	695,975	695,975
利益剰余金	7,276,392	7,121,414
自己株式	△769,493	△769,493
株主資本合計	7,872,574	7,717,596
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	534,870	641,324
繰延ヘッジ損益	△186	2,781
為替換算調整勘定	710	540
その他の包括利益累計額合計	535,395	644,646
非支配株主持分	286,498	303,928
純資産合計	8,694,467	8,666,170
負債純資産合計	13,481,959	12,638,241

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	5,032,323	3,644,339
売上原価	3,971,968	2,732,731
売上総利益	1,060,355	911,607
販売費及び一般管理費	825,027	904,331
営業利益	235,327	7,275
営業外収益		
受取利息	5,359	5,813
受取配当金	13,766	13,400
為替差益	—	4,589
その他	5,192	9,778
営業外収益合計	24,317	33,582
営業外費用		
支払利息	1,399	1,072
為替差損	8,256	—
投資有価証券評価損	5,435	—
自己株式取得費用	20,272	—
その他	323	786
営業外費用合計	35,687	1,859
経常利益	223,958	38,998
特別利益		
固定資産売却益	—	7,743
特別利益合計	—	7,743
税金等調整前四半期純利益	223,958	46,741
法人税、住民税及び事業税	78,050	17,651
法人税等調整額	3,900	808
法人税等合計	81,951	18,460
四半期純利益	142,006	28,281
非支配株主に帰属する四半期純利益	9,358	21,960
親会社株主に帰属する四半期純利益	132,647	6,321



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	142,006	28,281
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△199,907	108,595
繰延ヘッジ損益	19,309	2,967
為替換算調整勘定	△714	△170
その他の包括利益合計	△181,311	111,393
四半期包括利益	△39,305	139,674
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△46,376	115,572
非支配株主に係る四半期包括利益	7,070	24,102

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	223,958	46,741
減価償却費	30,608	46,746
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	244	△2,472
賞与引当金の増減額 (△は減少)	12,306	△13,872
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△3,493	△820
受取利息及び受取配当金	△19,125	△19,214
支払利息	1,399	1,072
売上債権の増減額 (△は増加)	1,755,720	2,354,536
前受金の増減額 (△は減少)	△483,489	141,017
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△214,049	△395,444
仕入債務の増減額 (△は減少)	△874,735	△730,336
前渡金の増減額 (△は増加)	174,210	24,375
その他	△61,572	△225,182
小計	541,981	1,227,147
利息及び配当金の受取額	15,658	15,492
利息の支払額	△1,399	△1,072
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△199,764	△6,671
営業活動によるキャッシュ・フロー	356,476	1,234,896
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△70,700	△70,700
定期預金の払戻による収入	172,500	172,500
有価証券の取得による支出	△1,147	△1,341
有形固定資産の取得による支出	△24,423	△49,866
無形固定資産の取得による支出	△23,294	△1,829
投資有価証券の取得による支出	△8,660	△6,073
その他	△21,499	18,361
投資活動によるキャッシュ・フロー	22,773	61,050
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	25,000	△16,760
長期借入金の返済による支出	△1,662	△1,662
配当金の支払額	△177,327	△159,881
非支配株主への配当金の支払額	△350	△6,672
自己株式の取得による支出	△527,272	—
その他	△911	△616
財務活動によるキャッシュ・フロー	△682,523	△185,591
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9,002	51
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△312,275	1,110,405
現金及び現金同等物の期首残高	4,057,076	3,310,113
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,744,800	4,420,519

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業用機械 事業	工業用ダ イヤモン ド事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,747,657	242,992	4,990,649	41,673	5,032,323	—	5,032,323
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	4,747,657	242,992	4,990,649	41,673	5,032,323	—	5,032,323
セグメント利益	498,459	24,669	523,129	5,143	528,272	△292,944	235,327

（注）1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、坐薬用包装資材等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△292,944千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成29年4月1日 至平成29年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業用機械 事業	工業用ダ イヤモン ド事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,362,897	246,066	3,608,963	35,375	3,644,339	—	3,644,339
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,362,897	246,066	3,608,963	35,375	3,644,339	—	3,644,339
セグメント利益	261,815	23,506	285,322	5,440	290,762	△283,487	7,275

（注）1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、坐薬用包装資材等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△283,487千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。